

## 大同メタル工業(株)がタイで受注 今後需要高まる電動化自動車用のアルミダイカスト製品

大同メタル工業株式会社(本社 愛知県名古屋市 代表取締役会長 判治誠吾)は、電動化自動車用のアルミダイカスト製品の製造を目的として2018年にタイにDMキャスティングテクノロジー(タイ)CO., LTD.(以下DMCT)を設立しており、2020年2月より営業開始を予定しております。

DMCTは、2016年度に買収したATAキャスティングテクノロジーCO., LTD.のアルミダイカスト技術を応用しております。

工場建設及び設備導入を完了し、日本の自動車部品メーカーからの受注が既に複数決定しております。

受注金額については、2020年度で年間約5億円強、その後2021年-2022年には、年間10億-11億円を見込んでおります。

今後は、日本以外にも米国、中国向けの販売も視野に入れており、中長期的に大同メタルグループの製品・事業の多角化につなげていく予定です。

### ■DMCTの概要

(1) 商号	DM Casting Technology (Thailand) Co., Ltd.
(2) 所在地	タイ王国 サムットプラカーン県
(3) 代表者	代表取締役社長 川瀬 誠
(4) 事業内容	アルミダイカスト製品の製造
(5) 資本金の額	5億タイバーツ(2019年3月31日現在)
(6) 設立	2018年1月
(7) 大株主及び持株比率	大同メタル工業株式会社 99.9%

以上